

市立加西病院だより



『病棟再編元年、各病棟機能について考えていこう！』

目次

・事業管理者兼病院長挨拶	・	P.2
・新任医師及び研修医の紹介	・	P.3
・加西病院に着任して	・	P.4
・悪性腫瘍の治療について	・	P.5
・女性医師、頑張ってます！	・	P.6
・職場紹介～4 病棟～	・	P.7
・皆様からのご厚意	・	P.7
・助産師に相談してみませんか？	・	P.8
・寄贈品	・	P.8
・加西病院サポーターの会だより	・	P.9
・チョイ耳待合広場	・	P.10・P.11
・外来診察担当表	・	P.12

病棟再編元年、各病棟機能について考えていこう！

病院事業管理者 兼 院長 生田 肇

この度、2020年4月1日から院長に就任しております。私は2005年7月1日に当院に赴任し外科部長、副院長を務めてきました。ご挨拶は加西病院のホームページ、加西市の広報などでも述べてきましたが、あらためて市民の方へメッセージを述べさせていただきます。新年度を迎える今年の病院目標を『病棟再編元年、各病棟機能について考えていこう』としました。近隣の病院合併により2014年10月に北播磨総合医療センター、2016年7月に加古川中央市民病院が開設し、また、2年後に県立はりま姫路総合医療センター（仮称）が開設予定です。このように近隣に基幹病院が次々に誕生し、また、加西市的人口の推移、高齢化なども考え、本年度から病床数（ベッド数）を199床に減床し、急性期病床（126床）と地域包括ケア病床（73床）の割合になっています。よって、この病院目標を設定し、それぞれの病棟（部署）の役割を考えていくことにしました。

私のテーマの一つが『連携』です。北播磨地域、もう少し広い範囲における医療システムの連携を意味しますが、上記近隣の基幹病院だけでなく、神戸大学病院、兵庫県立がんセンターとの連携、介護施設、在宅に向けての診療所、訪問看護ステーション等との連携が必要です。昨年度に新設した医療介護総合支援センターもかかわっていますが、連続性をもった連携を行っていきたいと思います。その連携には医療スタッフの連携が含まれており、すでに内科、外科で加古川中央市民病院、北播磨総合医療センターと医師派遣における連携を行っています。



写真1

テーマのもう一つが、『働きやすい職場環境をめざす』です。これは内向きな内容ですが、活気ある職場がいいと思います。自分も仲間も働きやすい職場がいいと思います。各自の能力に応じて精一杯頑張ってもらいたいです。など、今は考えています。

最後になりますが、現在の病院の課題を二つ述べたいと思います。一つは現病院の老朽化に伴う新病院建設プランです。数年来、このことに関して、加西市の呼びかけで、各方面の方々との話し合いが行われてきました。昨年度末の最終合意として、「現地建て替え、2025年の開設にむけて、病院の機能、規模を具体的に考える」で、新病院建設に向けてのスタートがきられたと思います。このことには多額の加西市のお金が必要となるので、将来を見据えた議論を市民の皆様、加西市、病院スタッフと行っていきたいと思います。もう一つは新型コロナウイルス感染症流行拡大に関してです。兵庫県に発令された緊急事態宣言がようやく解除されました（2020年5月末時点）。加西市に関しては今までのところ感染は広がっていません。当院は県の第二種感染症指定医療機関でその役割を担っており、その都度対応してきました。病院機能では、待てる検査、手術、検診などは延期しましたが、現在は平常に戻っています。その他、発熱外来を設けたり、面会制限などの工夫で、感染対策予防を実施しています。会議に関しては多人数の会議を制限したり、オンライン会議を導入していきたいと思います（写真1,2）。



写真2

2020.5.14 西村加西市長、私、事務局長と神戸大学病院とのオンライン会議

新任医師・研修医の紹介

医師

内科
診療部長
杉江 勝治



- ① 感染症、アレルギー、リウマチ、膠原病、認知症
- ② 音楽鑑賞(とくに室内楽)、ピアノ演奏、庭掃除
- ③ どんな状況でも、何か明るいこと、面白いことを見つけるよう心がけています。
- ④ 研究生活が長かったので、診療も型崩れせずに行うことを望んでいます。

医師

外科
診療部長
高松 学



- ① 消化器外科領域全般
- ② スキー(SAJ:全日本スキー連盟1級)、手術室では10時間以内なら立っていられる。
- ③ 逃げない、あきらめない
- ④ 「遠くの大病院より近くの加西病院」と思って頂けるよう魅力ある外科、延いては病院になるよう、その一翼を担えるよう努力して参ります。

医師

外科
医長
安藤 正恭



- ① 一般、救急、悪性疾患
- ② 読書
- ③ 全身全霊
- ④ 加西の皆様に貢献できるよう精進してまいります。よろしくお願ひします。

医師

整形外科
医員
江原 豊



- ① 整形外科一般
- ② テニス、サッカー
- ③ 患者さまの日常生活動作向上を目指し、日々取り組んでいきたいと思います。
- ④ 加西の医療に貢献できるよう励みたいと思います。

医師

内科
医員
元生 和宏



- ① 内科領域一般
- ② 魚釣り(海釣り)、ドライブ
- ③ 為せば成る。為さねば成らぬ何事も
- ④ 地域の皆様の期待に応えられるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

医師

内科
医員
藤原 康弘



- ① 内科には今年から移ってきたばかりです。これから作っていきます。
- ② 鉄道、旅行、食べ歩き
- ③ 生きる
- ④ 一人でも多くの方から信頼される医師になれるよう医療に関わっていきたいと思います。

医師

内科
医員
柴田 精彦



- ① 消化器領域一般
- ② 特になし
- ③ 勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし
- ④ 地域の皆様に貢献できるよう精進して参ります。よろしくお願い申し上げます。

医師

外科
医員
横尾 拓樹



- ① 消化器領域
- ② 映画鑑賞
- ③ 何事も全力で
- ④ 誰かの力になれるよう日々精進して参ります。

臨床研修医

江田 哲信



- ② お喋りと運動
- ③ 守破離と感謝
- ④ 自分に関わってくださる皆様の役に立てる様努力していきます。

臨床研修医

久保井 勇人



- ② 弓道、将棋観戦
- ③ 失敗は成功の基
- ④ 今は右も左も分からぬ状態ですが、出来るだけ早く加西市民の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

臨床研修医

徳重 敏



- ② アルペンスキー (SL, GS)、アルペング(登山)、読書、漫画、サッカー観戦
- ③ 一期一会
- ④ 研修医になって少し経ちますが、まだ右往左往している状況で、先生方やコメディカルの皆様に教えてもらうことが多いですが、よろしくお願いします。

臨床研修医

河口 恵



- ② 読書
- ③ 後悔しない選択にする
- ④ 少しでも加西の医療の役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

臨床研修医

山本 隆史



- ② 楽器演奏、ライブ、映画
- ③ 日就月将
- ④ 地元加西市の医療に貢献できるよう頑張ります。患者さんお一人お一人としっかり向き合える医師を目指しています。よろしくお願ひします。

臨床研修医

待鳥 和也



- ② 車の整備
- ③ 分からないことはしっかり聞く
- ④ 2年間お世話になります。加西での仕事もプライベートでの食事等も楽しみにしたいと思っています。

臨床研修医

今西 涼華



- ② 竹釣り、切り絵、絵を描くこと
- ③ 泰然自若、諦めないこと
- ④ 研修医として働き始めたばかりで分からないことが多いですが、少しでも早く成長していきたいと思います。

①得意とする分野

②趣味・特技

③座右の銘・信念・モットー

④抱負・自己PR

加西病院に着任して

内科診療部長 杉江勝治

私は 1958 年、高砂市に生まれました。親は会社員でした。姫路西高等学校、京都大学医学部で学び、卒業後内科の研修、免疫学の研究に従事しました。1993 年から 2009 年までアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴで、免疫学の基礎研究を行いました。サンディエゴのラホヤ研究所の創始者は、アレルギー研究の草分けである石坂公成先生です。石坂先生の最晩年に、鉢々たる弟子たちの末席に連なることになりました。石坂先生の引退後も、私はサンディエゴに残って石坂先生の研究テーマを引き継ぎ、アメリカ合衆国の研究費を得て数年間自分の小さな研究室を主催しました。それを指導・支援してくれたのは、後任の研究所長ハワード・グレイ先生でした。サンディエゴは居心地が良く、私たち夫婦も子供達も友人に恵まれ、結局私は 16 年、妻は 20 年そこで暮らしました。3人の子供達はアメリカで育った割には、日本語も上手です。特に次男は 1 年間一橋大学経済学部に留学し、外人向けの授業ではなく、普通の経済学のゼミで鍛えられました。現在長男はミシガン大学でピアノやハープシコード音楽の演奏、研究を行い、次男はロスアンジェルス近郊に住んで会社に勤め、長女はハンガリーでコンピュータ関係の仕事をしています。

2009 年に私一人で日本に移りました。両親が愛知県の出身なので、愛知県一宮市にある中規模の民間急性期病院に就職しました。久しぶりの臨床でした。その病院は京都大学の教官や若手医師たち合計 30 人以上が専門医として非常勤で勤務する病院でした。若い先生方から新しい知識を吸収し、一般内科の忙しい臨床をこなすようになりました。36 年前、研修医の私を指導して下さった熊谷俊一先生は、私が日本に移っ

た頃には神戸大学教授を定年退官され、神鋼記念病院で膠原病リウマチセンターを設立されていました。私は暇を見つけて、週 1 回熊谷先生の回診とカンファレンスに参加するようになりました。リウマチ疾患の診断治療は画期的に進歩していて、36 年前には治らなかったような患者さんも、今は治るようになっていることに驚きました。一方、愛知県でも高齢化は進んでいて、認知症患者さんが増えています。癌や心筋梗塞や肺炎で入院したのをきっかけに認知症が発覚することもよくあります。認知症は家族の負担は大きく、適切なタイミングで医療が介入して、薬剤治療だけでなく介護体制も整える必要があります。京都大学脳神経内科准教授の葛谷聰先生らと協力して、地域の認知症患者とその家族の方々を支えるよう、尽力しました。また、タバコが原因で慢性閉塞性肺疾患やガンなどで苦しむことになる人たちを、嫌と言う程見てきました。呼吸器内科の先生や、高槻赤十字病院の禁煙外来を担当しておられた谷口看護師さんに指導をしてもらって、自分でも禁煙外来を始めました。幸い愛知県の病院でも外来看護師が何人か協力してくれ、4 年間で 100 人足らずの患者さんを診させてもらい、7 割程度が禁煙に成功しました。

妻の実家は加西市にあり、曾祖父の高原重太郎が作った座敷と庭が今も残っています。アメリカから日本に帰る度に、日本の良さを感じるその家に、いつかは暮らしたいと思っていました。少しづつ準備を進めていましたが、いよいよ 2020 年春にこちらに移りました。市立加西病院に就職しましたので、少しでも皆様の役に立てるよう、頑張る所存です。



悪性腫瘍の治療について

外科診療部長 高 松 学

この度、令和2年4月1日付で市立加西病院外科診療部長に着任致しました。

病院再編元年ということで、今後の当院外科（消化器外科）の近未来構想というと大袈裟ですが、加西市民の皆様に遠くの大病院より近くの加西病院と思って頂ける信頼できる外科、延いては病院になるために、その一翼を担うべく、どこに向かって当科、消化器外科、いや、“消化器センター（消化器内科とタッグを組んで）”として進んでいくか、決して荒唐無稽なことではなく、今現在、わたくしが個人的に構想していることを、特に悪性腫瘍の治療を中心にお話させて頂きます。

それぞれの悪性疾患に対し、それぞれの学会で作成されている治療ガイドラインに則した形で治療方針を立てています。治疗方法としては外科治療（手術）、内視鏡治療、化学療法、放射線治療（X線、粒子線治療 and/or スペーサー留置術：昨年から一部、通常の保険診療で行えます）のいずれかあるいはその組み合せで行うことになります。治疗方法の選択の際には、それぞれの治疗方法のメリットやデメリットについて各科（外科、消化器内科、腫瘍内科、放射線科）より十分な説明を行い、毎週行う術前検討会や他科・他職種を混じえた月2回開催の消化器カンファレンス等で最終的に患者さんに提示できる治療方針を決めるよう努めています。手術となった場合は、できるだけ速やかに（3週間以内）行う方針としています。

また、元来悪性腫瘍は高齢者に多い疾患ですが、昨今の社会の高齢化とともに、手術対象年齢も同様に高齢化が進んでいます。基本的には治療ガイドラインに則した形で手術方法を決めるわけですが、手術によるメリットと手術侵襲とのバランスを計りながら、年齢に応じた耐術可能な手術方法を選択しなければならないことがあります。手術をして癌は切除出来たけれども術後合併症で生命が危険に曝され術後の日常生活の質が著しく損なわれたでは意味がありません。逆に術後経過は全く問題なかったけれどもすぐに再発したではこれもまた意味がありません。

現在、手術の手段として、開胸あるいは開腹といった体壁の破壊を伴うメスで大きな傷をつくる従来の方法と、体に5~10mmの穴を数か所開け、鏡視下に手術を行う方法（胸腔鏡あるいは腹腔鏡下手術）があります。更に最近の科学技術の進歩により様々な技術が医療機器にも応用され、鏡視下手術においては高画質

（フルハイビジョンから4Kへ）、3D（これまで2D。つまり、わざわざ片眼で手術をするわけです。開腹手術は勿論、両眼をしっかりと見開いています。敢えて片眼を閉じて開腹手術をする外科医はいません。日常生活においても、敢えて片眼を閉じて生活している人はいません。片眼を閉じて車の運転をする人もいません。つまり、2Dでの鏡視下手術は特殊技術でしたが3D表示方式になり特殊技術ではなくなりました）表示が可能となり鏡視下手術の対象疾患が大幅に広がりを見せています。良性疾患（胆嚢結石症、急性胆嚢炎、腹壁ヘルニア、急性虫垂炎など）のみならず悪性疾患（食道癌、胃癌、大腸癌、肝癌、胰体尾部腫瘍など）にまで広がっています。この装置を用いることで、低侵襲な標準治療を行うことが可能となり、高齢を理由に安易な縮小手術を行うことを避けることができます。現在、当院でも、3D高画質（4K）鏡視下手術装置の導入に着手しています。また、高度進行癌であれば、手術前に化学療法（抗がん剤）や放射線治療あるいは双方同時に行うことにより癌を小さくし手術侵襲の軽減を図るなど、ご高齢の患者さんにも過不足ない医療サービスの提供が可能となります。

術後は、現在、外科病棟ナースステーションに隣接する病室を回復室（2室）として使用し、全身麻酔術後、人工呼吸器装着や緊急透析を要する場合は、同室に入室し集中治療を行い、全身状態回復後は一般病床に転室して頂く形で術後管理を行っています。更なる集中治療の充実を図るべくHCU（High Care Unit）設置の可否については、今後の病院再編に向けての課題と考えています。

加西病院外科の診療の軸である消化器癌の外科治療の現状と今後の展望について述べさせて頂きましたが、もちろん良性疾患に関しても、安全に（合併症を起こさない）、術後後遺症を残すことのないように個々の病態に最適な治療方法（手術）を選択し実践することを心掛けています。更に、救急医療に関しては消化管穿孔、絞扼性イレウス、急性胆嚢炎など緊急手術を要す疾患をはじめ24時間体制で当院救急部と共に救急医療にも取り組んでいます。

患者さんをお支えする市立加西病院“one team”的一員として私共外科に与えられた役割を果たすため、外科もone teamとなって、私のモットーである“逃げない、あきらめない”の姿勢で頑張ります。

どうぞ宜しくお願ひ致します。

女性医師、頑張ってます！



内科医長 蓬菜亞矢

こんにちは。消化器内科医師の蓬菜亞矢と申します。はやいもので市立加西病院に勤務して14年になりました。8歳、6歳、2歳の3人のこどもを育てながら常勤医師として働いております。

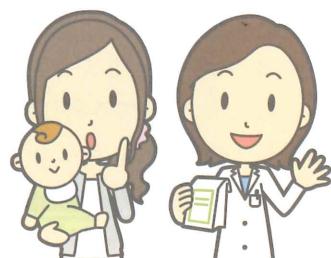
結婚、妊娠、出産

私は今から9年前に長男を授かりました。消化器内科医として駆け出し中であった私は、多くの患者さんの診察にあたり、内視鏡検査手技を次々と体得する充実した日々を過ごしていました。当時、加西病院では常勤医師として働きながら妊娠・出産された女性医師の前例がありませんでした。妊娠が分かり嬉しい反面、ロールモデルとなる女性医師が周囲におらず不安で一杯だったことを覚えています。

妊娠判明から間もなく妊娠悪阻（つわり）が出現しました。ずっと船酔いをしているような状態で、内視鏡検査や超音波検査をしては嘔吐を繰り返し、嘔吐しそぎて吐血することもありました。（食道下部の粘膜が傷んで出血するマロリーワイス症候群でした）食事摂取もままならず、重症妊娠悪阻になりましたが、昼休みに点滴しながら仕事を続けていました。しかし、消化器内科医の業務は内視鏡検査の占める割合が多く、検査によってお腹に負担がかかったようで、切迫流産となり1か月間休職してトイレ・お風呂以外は安静の生活となりました。一緒に働く他の医師への負担が増えてしまうこと、担当する患者さんを診察できないことに対して申し訳ない気持ちでいっぱいでした。その後は産休に入るまで勤務を続け無事に出産いたしました。2人目の妊娠中も切迫流産、3人目は妊娠高血圧症候群となり、働きながらの出産は命懸けでした。

みつばち保育園

加西病院には「みつばち保育園」という院内保育所があります。私が赴任した当時はませんでしたが、加西病院に勤務する職員がこどもを持った後も安心して働くことができるよう、平成21年に院内保育所が設置されました。21時までの延長保育があり、遅い時間まで安心して働くことができました。



産休・育休や育児短時間勤務の取得と専門医資格の取得

長男・次男の出産の際は、育児休暇はとらずに産休後、1年間の短時間勤務を経てフルタイムに復帰いたしました。長期間臨床から離れてしまうと、知識や技術が落ちてしまうことを懸念したからです。

産休や時短勤務の期間に、子どもの寝静まった時間をを利用して必要な症例レポートを作成しつつ試験勉強をし、専門医試験を受験して消化器病学会専門医、消化器内視鏡学会専門医と総合内科専門医の資格を取得しています。

3人目の出産では初めて1年間の育児休暇をいただきました。子どもたちとじっくり向き合うことのできた一年間は私にとって貴重な経験でした。

育児しながら働くうえで一番困っていること

出産後に仕事復帰した際に最も困ったことは子どもの急な体調不良です。夫も医師として働いているのですが、職業上専門性が高く、お互い急に仕事を休むことが困難です。特に長男の出産後は加西市に病児保育がなかったため、発熱するたびに四国から自分の母親に来てもらい病気の長男を預けて勤務しました。夫の母親にも仕事を休んでもらって看病していただくこともありました。さかいこどもクリニックの酒井先生が平成26年に「病児保育室ひまわり」を開設してくださいました。どれだけ病児保育にお世話になったかわかりません。体調を崩して元気がない子どもを安心して預けられる場所があるということは、働く母親にとっては何より有難いことです。

時短勤務

現在は3人目の出産後、時短勤務で働いております。3人の子育てをしつつ、ここまで仕事を辞めることなく続けていくことができたのは、すべて周囲のサポートしてくださった方々のおかげです。子どもが産まれてからも仕事と育児の両立ができるように働きやすい環境を提供してくださっている病院の上司や同僚にはとても感謝しています。

今自分ができることを精一杯やって勉強を続け専門性を高め、学んだことを患者さんに還元できるように仕事を続けていきたいと思います。

職場紹介



～4 病棟～

4 病棟の概要

4 病棟には主に整形外科・耳鼻科・眼科・内科の患者さんが入院されています。

病床数は 49 床あり、今年 4 月から 23 床は地域包括ケア病床、26 床は急性期の病床として運用しています。看護師は、多くの診療科に対応し、安心で安全な医療を提供できるよう、6 つのグループに分かれて学習会やマニュアルの整備、医師との調整などの活動を行っています。また、患者さんのそばで患者さん・ご家族に寄り添う看護をめざし、セル看護提供方式を取り入れています。



セル看護提供方式とは？

患者さんのそばで看護師が仕事をする看護の提供方式です。看護師が病室に滞在する時間を少しでも長くできるよう様々な工夫をしています。例えば、動線のムダを省くために多くの物品をカートに載せて効率よく動くようにしています。また、病室に椅子を持参し

て患者さんのそばで過ごすようにしています。パソコン入力やカンファレンスも病室で行います。これまでと違う様子に驚かれるかもしれません、患者さんのそばにいるための取り組みですので、ご了承ください。

「患者さんが困った時に、そこに看護師が居て安心していただける」「患者さんのそばにいることで、患者さんのことをよく理解できて、かゆいところに手が届く」そんな看護ができるよう、看護師が一丸となって取り組んでいるところです。

転倒転落の予防に取り組んでいます

車椅子や松葉杖を使用しておられる患者さんは、移動時の立位保持が不安定になりやすい状況です。眼科の手術をした患者さんの眼は眼帯で保護され、周囲が見づらい状況にあります。環境を整備し、患者さんの個別性に沿って対応し、転倒転落の予防に取り組んでいます。



みなさまの温かいご厚意に感謝いたします

寄付申出者	寄付内容	個 数
斎藤仁様	マタニティセット(イオン商品券)	30,000 円分
サポーターの会様	カップ麺、リフレッシュジュース、菓子パン	400 セット
兵庫ヤクルト販売(株)様	ヤクルト	7 本パック 450 個
菅野包装資材株式会社様	筒形ビニールシート	90cm×500m 1 個
(株)伊藤園様	お茶ペットボトル、お茶ティーバッグ	720 本他
トスマディカル(株)様	マスク	50 枚入り 2 個
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)様	飲料	24 本入り 80 ケース
加西ライオンズクラブ様・加西北条ライオンズクラブ様	セーフティークリーンパーテーション	2 個
但陽信用金庫様	マスク、超軽量グラスシールド	1700 枚他
櫻井光男様	現金	100 万円
藤本石油株式会社様	ガーゼ	2000 枚
高見忍様	AI サーモグラフィカメラ	1 個

その他、新型コロナウイルス対策として、レインコートやマスクなどのご寄付を頂いております。頂きました物品については、順次活用させていただいております。ご協力に感謝いたします。

助産師に相談してみませんか？

産婦人科外来

市立加西病院では、令和2年1月末で分娩の受け入れが休止となっています。しかし、加西市民の皆様に妊娠・出産・育児に対して応援できる体制を整えています。加西市役所健康課と連携し、母子保健事業を引き続き行っています。例えば「初めての育児で赤ちゃんのあやし方がわからない」「二人目だけど上の子供と赤ちゃんの世話で疲れてしまった」などの育児に関する悩みや母乳についての相談など幅広く応援しています。少し話を聞いてもらえたと思う時は、産後ケアダイヤル（090-5041-8760）に電話でご相談ください。相談内容によっては加西市から公的支援があります。（市立加西病院で利用できる制度について説明します）

母乳外来

生後1年未満の母子を対象に助成があります。おっぱいに関することだけでなく助産師による育児相談も兼ねています。

新生児訪問

母子健康手帳交付時の新生児訪問依頼はがきを加西市役所健康課まで送ってください。概ね生後1ヶ月までに助産師・保健師によるご家庭への訪問を行います。

おやこで体操

1歳までの赤ちゃんとお母さんを対象に健康福祉会館でおやこでできる体操を月に2回開催しています（詳細は親と子の健康カレンダーを確認ください）。当院助産師が担当し、母と子のスキンシップをはかりながら育児相談も行っています。

産後ケア

出産後4か月までのお母さんが対象です。産後ケアには、宿泊して赤ちゃんとお母さんがゆっくり助産師のケアを受ける宿泊型と、朝から夕食後まで過ごすデイケア型、ご家庭まで訪問して相談にのるアウトリーチ型があります。「育児に疲れたなんて言いにくいけど、このままではしんどい。少しゆっくりしたら明日からまた頑張ろう」「母乳育児を続けたいけど、なんで赤ちゃんは泣くの？」など気軽に助産師に相談して下さい。



母乳外来部屋

寄贈品

セイフティ・クリーンパーテーション



(加西ライオンズクラブ・加西北条ライオンズクラブ 寄贈)

AIサーモグラフィカメラ



(高見忍様寄贈)



加西病院サポーターの会だより



R2年4月1日
新任医師の歓迎
医師に必要な器具を
手渡しました



コロナウイルス感染防止のため昼夜を問わず頑張っている
医師、看護師、職員の皆様に、感謝メッセージとポスターを作成し
合わせてカップ麺・パン・ジュース400セットを差し入れました。

R2年4月28日

R1年12月29日
年末年始感謝と
差し入れ

サポーターの会 活動報告

- 令和2年2月25日 山邊元病院長退職につき、感謝の記念品と花束贈呈
- 3月26日 退職医師にお礼の記念品贈呈（13名）
- 4月1日 新任医師歓迎式に出席（13名・匿名サポーターによる診療器具の贈呈）
- 4月24日 病院玄関外の花壇にサルビア、マリーゴールド植栽ボランティア
- 4月28日 新型コロナウイルス感染防止に頑張っている病院医師、看護師等全職員に本会として、感謝のメッセージとポスターを作成しあげました。併せてカップ麺、パン、ジュース400セット余を贈呈
- 5月15日 日日草、ペチュニア、インパチエンス・ポット植え
- 5月20日 「新型コロナウイルス感染症・市民ささえ愛活動についての要望書」を西村市長に提出
*市老人クラブ連合会、病院サポーターの会連名で提出
- 5月28日 加西ライオンズクラブ、加西北条ライオンズクラブより寄贈「セイフティ・クリーンパーテーション」
- 6月19日 高見忍氏より寄贈「AI サーモグラフィカメラ」1台

*通院患者への介助ボランティアの実施（毎週月曜日午前中実施。但し、新型コロナウイルス感染防止のため3月から当分の間活動休止）

「加西病院サポーターの会会員」（個人会員・賛助会員）を随時受付しています。

◆個人会費 年額500円 多くの皆様のご加入をお願いします。

申込先 市立加西病院総務課 TEL 42-2200（代） 加西市老人クラブ連合会 TEL 42-5670

チョイ耳待合広場

待ち時間を利用して、医療に関するちょっとお得な話をきいてみませんか

患者さんや付添の方、医療に関する話を聞きたいと思っている方、待ち時間が退屈だと思っている方のために、チョイ耳待合広場と称してミニ講座を開催しています。医療情報や予防対策など、様々なテーマに沿って分かりやすくご説明します。ぜひお気軽に立ち寄り下さい。

※テーマや開催日時、内容等は随時薬局待合室前の掲示板、もしくはホームページに掲載しています。

※新型コロナウイルス感染防止のため、現在チョイ耳待合広場は休止しています。

今だからこそ、“もしも”の話 『人生会議』をしよう

アドバンス・ケア・プランニングー
(ACP)

6病棟

1

6病棟の紹介

- ◆ 6病棟に入院される患者さんの主な疾患
心不全や心筋梗塞・狭心症、肺炎等の内科疾患、泌尿器科疾患
- ◆ 入院患者さんの特徴
80~90歳台の高齢者の方が大半を占める



2

最近よく耳にしませんか？

事前指示書

リビングウィル

終活

誰しもいつかは人生の終着駅にたどり着く。
その時を、自分らしく生きるために、
元気な間に意思や遺言を示すことが
重要視されています。



3

でも、1人で考えるのは難しい



4

そこで…

アドバンス・ケア・プランニング！ 別名、『人生会議』

今後の治療・療養について
患者・家族と医療従事者が
あらかじめ話し合う自発的な過程



5

人生会議の意味

万が一のときに備えて、あなたの大切に
していることや望み、どのような医療やケアを
望んでいるかについて、自分自身で考えたり、
信頼する人たちと話し合いましょう。



6

人生会議の意味

これらの話し合いは、
「もしも」のときにあなたの信頼する人が
あなたの代わりに治療やケアについて
難しい決断をする場合に
重要な助けとなります。



7

人生会議の内容

- 今後の生き方に対する望み、療養や生活で大切にしたいもの
- 今後の治療に対する望み
- 最期の迎え方に関する望み
- 代理意思決定者の選定



8

6 病棟では

可能な限り
患者さんの意思に沿えるよう
チームで考えています



12

具体的な内容・実例

- 心停止時の蘇生処置・延命処置
心臓マッサージ、人工呼吸器の装着
- 栄養
食事が口から摂取できなくなった場合の
胃ろうの造設、栄養チューブの挿入
- 最期を迎える場所
- 代理意思決定者
自分が意思決定できない場合誰に委ねるか



普段から家族と話をしておくことが大事

9

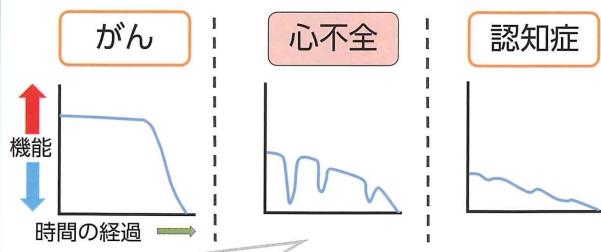
さあ、「人生会議」を始めよう



家族間で、それぞれの思いを知る。
それがACPの始まり。

13

病みの軌跡はそれぞれ違う



増悪と寛解を繰り返しながら徐々に機能が低下する
⇒早期から今後の望みについて考えておくことが大切

10

医療従事者とも共有を

入院したときに、あなたや御家族が
これまでどういう価値観や望みを持って
生きてきたか思い出し、
それらを医療従事者とは是非共有してください。



14

6 病棟では

心不全患者さんとその家族を中心に
ACPの実践を行なっています



苦しいのは
とってほしいけど、
呼吸器はつけたくない



寿命が縮まっても
好きなものを食べて
暮らしたい



11

医療従事者とも共有を

ともに
望む生き方を考え
より良い人生を
送りましょう！



15

市立加西病院 外来診察担当表

(令和2年8月1日現在)

診療科		診察室	月	火	水	木	金	備考
内科	初診	8	※山谷	※杉江	※北嶋	※小林征	※河合	●金曜日17診の石井Drの診察は10:00~となります。
	初再診	7	※破磯川	※黒澤	※野口	※七星	※蓬萊	●糖尿病看護外来とフットケア外来は火・木曜日の予約制です。
	予約診	6	稻垣 (消化)	山谷 (内分泌・代謝)	午前 神戸大学	山谷 (糖尿病)	柴田	●火曜日26診の七星Drは午後に睡眠時無呼吸症候群外来を行っています。
		5	杉江	河合 (心臓)	小林征 (心臓)	蓬萊 (消化)	堀	●水曜日6診は第1・3・5高原Dr 第2・4藤田Dr 水曜日17診は第1・3・5高原Dr 第2鈴木Dr 第4谷Drとなります。
		26	西村 (呼吸)	午後 七星	桂田直 (呼吸)			
		17	町口 (腎臓)		午後 神戸大学 (ペースメーカー)		石井 (血液)	
地域医療室	人間ドック	30	北嶋	井上広	杉江	井上広	山谷	
脳神経内科	予約診	35	岡山		森本	的場		●完全予約制です。 ●ポツリヌス注射は水曜日・木曜日予約制です。
外科		18	※生田		※生田	※西村		●ストーマ外来は月曜日~木曜日の予約制です。
		20	※高松	※交代で診察	※西村	※安藤	※横尾	
整形外科	初診	21	箱木	交代で診察	有本	江原	※飛田	
	再診	22	※有本		※箱木	※飛田	※江原	
		23	※飛田		※江原	※箱木	※有本	
耳鼻咽喉科		1	堅田	堅田	堅田	神戸大学	堅田	●幼児・小中高校生の再診を水曜日の午後に行っています。(学童外来) ●木曜日午後からは手術日となります。
					学童外来 (午後)	手術日 (午後)		
精神科 (完全予約制)	予約診 (午前)	1	久保田	松田 (予約外も含む)	松田	久保田	久保田	●原則として完全予約制です。 ただし、火曜日の午前は再診受付可能です。 ●認知症の鑑別診断や認知症自動車運転の診断書に関しては、地域医療室を通して、ご相談ください。 ●現在、初診は受付不可です。
	予約診 (午後)	1				久保田	久保田	
		2	松田	大西	久保田	松田		
産婦人科	午前 初再診	13	※東田	※東田	※菅原 (11:00まで)	※東田	※東田	●水曜日の外来受付時間は11:00までとなります。水曜日以外は11:30までとなります。 ●水曜の午後は手術日です。 ●母乳外来は電話でご相談ください。
	午後 予約診			東田	菅原			
小児科	午前 初再診	10				※野津 (夜尿・腎臓病)		●木曜日・金曜日両とも予防接種は予約制です。 ●木曜日午後の初再診は前もって電話にてご確認ください。
	午後 予約診						※水戸 (慢性疾患)	
眼科	初再診 (9:00~11:00)	25(1)	※濱田	※坂井	※濱田	※濱田	※坂井	●外来の受付時間は11:00までとなります。 ●コンタクト外来は、コンタクトレンズの当日受け渡しは出来ませんのでご了承ください。 ●緑内障外来は月に1回、予約制です。
		25(2)	※渡部	※渡部	※渡部	※渡部	※濱田	
	予約診 (11:00~)				コンタクト外来 (第2水曜日のみ)			
泌尿器科		11	※武繩 (10:30まで)	※武繩	※武繩	※金谷 (第2・第4)	※武繩	●月曜日受付時間は10:30までとなります。 ●木曜日の金谷Drの診察は第2・第4となります。(受付時間が手術により変更になる場合があります)
皮膚科	初再診	2	※田中		※田中	※田中 (10:30まで)		●木曜日の受付時間は10:30までとなります。
			※神戸大学 (午前)	※神戸大学 (午前)			※神戸大学 (午前)	
腫瘍外来	初再診	17			※佐々木 (放射線治療連携)			●リンパ浮腫外来は水曜日の午前予約制です。 ●佐々木Drの診察は9:00~10:30です。また、第3水曜日は休診です。
麻酔科	専門外来	16	林 (術前診/^\イクリニック)		林 (術前診)	林 (ペインクリニック)		●ペインクリニックの初診は木曜日のみです。紹介状をご持参ください。
			魚住・森川 (術前診)		魚住・森川 (術前診)			

【受付時間】 ○初診受付 (午前8時30分~11時30分)
 ○再診受付 (午前8時00分~11時30分)
 ○予約診受付 (午前8時00分~17時00分)

- 診療科により、受付時間や休診日が異なる場合があります。
- ※は、予約の患者さまも含まれます。
- 診察券により再来受診機で受付を行ってください。
(再来院・予約診の方も)

受付窓口②へ
お越しください

- ・初めて加西病院を受診される方
- ・今回受診される科が初めての方
または、1年以上診察を受けていない方
- ・診察券をお持ちでない方

発行／市立加西病院 〒675-2393 兵庫県加西市北条町横尾1-13 ☎0790-42-2200 FAX 0790-42-3460

編集／広報委員会 ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>